

郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業(県内4地区 各1公民館・コミセンで実施)

## そば打ち体験で地域を考えよう!

「郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業」は、「地域の良さを体感できるプログラムを中学生が小学生に向けて企画・実践する」ものです。今年度は鶴岡市の櫛引生涯学習センターの皆さんと進めました。

鶴岡市の櫛引地域は「宝谷そば」という特産品があります。「ふるさとむら宝谷」という施設では、そば打ち体験ができ、その魅力を伝えていく内容を企画しました。

まず、8月10日(土)に中学生のそば打ち体験会を実施しました。櫛引中学校の12名の生徒が参加。「ふるさとむら宝谷」の方からそば打ちのやり方を丁寧に教えて



いただきながら活動を進めました。初めてそば打ちをしたという人が多かったのですが、どのグループも上手にそばを作ることができました。また、そばが茹で上がるまでの時間に職員の方から宝谷地区の歴史やなぜ宝谷地区はそばで地域おこしを考えたかの説明があり、宝谷地区のことをより深く知ることができました。そばを食べた後は、近くの山の頂上にあるキャンプ場まで歩いて登り、宝谷地区の自然の豊かさに触れました。

次に、8月26日(月)に小学生に向けてどんなプログラムを行うか打ち合わせを行いました。前回のそば打ち体験会に参加した9名が参加。話し合いをした結果、前回実施した「そば打ち」と「里山歩き」を通して小学生に宝谷地区の魅力を伝えていきたいという方向でまとまりました。そこで、「そば打ちチーム」と「里山歩きチーム」に分かれ内容を企画することに。小学生にそば打ちのコツや宝谷地区の歴史を伝えていくこと、里山歩きで見つけた植物の情報を一緒に歩きながら伝えていくことが決まりました。中学生たちは、小学生に宝谷地区の魅力を伝えたいという気持ちで、話し合いの際に自分の考えやアイデアを積極的に発言していました。

そして、9月21日(土)プログラム当日を迎えました。中学生4名、小学生3名が参加しました。中学生たちがそば打ちのコツを小学生に優しく教える姿がとても印象的でした。雨のため、残念ながら企画していた里山歩きは中止することになりましたが、宝谷地区の紹介や良さを作成したスライドで伝えました。

今回の活動で、櫛引地域には「宝谷そば」という地域の魅力があるということを発見し、体感することができました。これからも、地域の魅力の発見・体験を通して、自分が生まれ育った地域が大好きな人になってもらえることを願っています。(担当:櫻井)



放課後子ども指導者研修会②<9月26日(木)>

## 未来につながる教育をしているんだよ

「子どもの放課後と学校・家庭との連携」と題して、標記研修会を開催し、放課後学童クラブを中心に116名の皆さんから参加していただきました。講師の廣瀬隆人先生は、学校と地域の連携や地域づくりの他、NPO 法人「プロジェクト宙(そら)」の理事長として放課後児童クラブを運営され、様々な分野で活躍されています。先生は栃木県にお住まいですが、山形県庄内地方にも縁があり、何度も足を運んでいらっしゃるそうです。参加者は、自身の職場の様子を思い浮かべて、「ある、ある!分かる、分かる!」と、終始うなずきながら、時に笑わせてもらいながら、廣瀬先生の講演を聴きました。「皆さんは、庄内の未来につながる教育をしている」という、廣瀬先生の情熱あふれる言葉に、元氣と勇氣とパワーをもらいました。



参加者からは、「熱意ある内容と楽しい話で、あっという間の2時間だった。ダメなことはダメと言い続けることの大切さを忘れずに、これからの保育に生かしていきたい」「日々の業務など、子どもとの関わりを振り返りながら、スタッフとのコミュニケーションを大切にして、これからも自己研鑽に励みたいと思う」「大人が子どもと関わる際は、教育という営みが始まっているのだとの言葉が印象に残った。その意識と責任を持って、日々子どもに向き合いたい」等の感想が寄せられました。(担当 高橋)

子どもの読書活動推進講座<9月28日(土)>

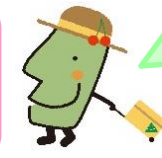
## えほん とリサイクル工作でわくわくエコラボ

酒田市総合文化センターを会場に、「エコ」に関する絵本の読み聞かせとリサイクル工作教室を組み合わせた体験型の読書活動を行い、13組の親子が参加しました。

前半は、酒田市の読み聞かせサークル「絵本の部屋」の齋藤宏樹さん、山形貴子さん、竹村珠美さんから「エコ」に関する絵本を読み聞かせしていただきました。3冊の読み聞かせを聞きながら、「エコ」について楽しく学ぶことができました。後半は、県環境科学研究センターの安藤昭先生によるリサイクル工作教室で、「エアカーリング」を作りました。親子で協力しながら廃材を使った工作に取り組み、できあがったエアカーリングでまを狙って滑らせたり、遠くまで滑らせたりして、楽しく遊びました。これからも子どもたちが多くの本にふれ、様々なことに興味を持てるような機会をつくっていききたいと思います。(担当:齋藤)



庄内教育事務所 社会教育課  
【公式】Instagram  
各種研修会、事業等の情報をお届けします!



庄内地区社会教育情報  
ホームページはこちら! →

